

水道問題・入札問題への公開質問状

利根新報では、7月14日告示、21日投票の印西市長選挙を前に、立候補予定者6人に対し公開質問状を送付し、6月25日までに回答をいただいた。

◆質問内容は以下の通り

1. 「水道水の未給水区域問題について」

現在、水道水を一生ひくことが出来ない区域が旧印西市地区、旧本埜村地区に多く存在します。

昨年、水道管を通すことではなく、市内全域を給水区域に指定する「給水区域の拡大」がひとまずの願意として請願され市議会にて採択されましたが、なぜか執行部は何も行わず今日に至ります。

市内全域を給水区域に指定する「給水区域の拡大」を行うか。

「行わない」と回答した

論説

3期12年の板倉市政に有権者の審判を

印西市長選挙が7月14日告示、7月21日に投票日を迎える。今回の選挙では3期12年の長期にわたる板倉正直市長(77)の市政運営に対し、市民からの審判を下す機会である。

3期目の板倉市政で特に目につくのが「市民への説明と納得のプロセスの軽視」であり、説明責任を果たさない姿勢である。

◆中沢俊介氏

1. 行う

理由▽今回の入札での一番の問題点は、現市長が市民に向けて十分な説明を行わず、説得と納得のプロセスが欠落している点にあると

考えます。今後は市民に向けての説得と納得のプロセスを尽くして、事業を進めるべきだと考えます。

◆松本有利子氏

1. △とします。

理由▽給水区域拡大については必要だと思えます。これまでの市の調査において、

給水区域を拡大しても水道を使わない地域もあるとのことでしたので、全域拡大が適正であるかは調査を行う必要があると考えます。

◆藤代健吾氏

1. 行う

理由▽ただし、入札プロセスに関して、改めて妥当な判断プロセスを経た決定がなされたのかという再確認を新市政のもとで行います。

周辺の地域振興施設に関する疑問点への説明を求めたのは、市民を代表する市議として当然の行為である。市民の代表者たる市議に対し「黙秘」で応じるとは、印西市民に対する背信行為であり、同組合を構成する白井市・栄町の市民・町民に向けても「疑惑は深まった」との誤ったメッセージを送るに等しい。

顕著なのが、印西地区環境整備事業組合が建設予定の次期クリーンセンターの入札に「なぜ28億円もの差がある高い業者に仕事を決めたのか？」との疑問点について、板倉氏は自身の口から一切の回答を避け、「完全黙秘」した点だ。

市議会一般質問で中沢俊介議員が、同組合の管理者である板倉市長へ入札を巡る疑問点への説明を求めたのは、市民を代表する市議として当然の行為である。市民の代表者たる市議に対し「黙秘」で応じるとは、印西市民に対する背信行為であり、同組合を構成する白井市・栄町の市民・町民に向けても「疑惑は深まった」との誤ったメッセージを送るに等しい。

リオンセンター入札問題に関する疑問をした記者に「どこに疑惑があんの？俺聞きたいよ！」などと激昂したが、激昂せずに理路整然と入札の経緯を説明すれば済むだけの話だ。

また、昨年の市議会では採択された、市内の水道未給水地域への給水を求める「給水区域拡大に関する請願書」について取り組む姿勢が見られない。

市内の未給水地域の市民の間から「同じように市民税を払っても地域間格差がありすぎる」「不公平を無くして欲しい」との水道整備を求める声に対し、耳を傾ける姿勢が見られない。「水道を市内全域に拡大しないと印西市の人口は増やせない。水道の無い地域に移住したい人はいない」と

いう懸念も無視する。なぜ市民の利益になり、印西市の将来の発展につながる給水区域拡大を拒むのか理解できない。

今回の市長選では現職・新人合わせて6人が名乗りを上げており、給水問題とクリーンセンター問題に関して前向きな姿勢を見せている新人が見られる。3期12年の板倉市政に対して有権者がどのような審判を下すか注目したい。

◆野崎崇正氏

1. 選択なし

理由▽全ての市民が安全で清潔な水を利用できる環境を整えることは不可欠と考えています。他方、市内全域の給水区域への指定については、執行部内での検討状況や、県営水道を管轄する千葉県との協議状況等の詳細な情報を持ち合わせていない現段階では、実現可能性を判断できないため「選択なし」とさせていただきます。

昨年市議会が給水区域拡大に関する請願書が採択されたことにも十分に留意し、適切に対応したいと考えています。

◆板倉正直氏と大崎雄介氏の陣営からは、期限日までにご返答が得られませんでした。

「選択なし」とさせていただきます。

理由▽全ての市民が安全で清潔な水を利用できる環境を整えることは不可欠と考えています。他方、市内全域の給水区域への指定については、執行部内での検討状況や、県営水道を管轄する千葉県との協議状況等の詳細な情報を持ち合わせていない現段階では、実現可能性を判断できないため「選択なし」とさせていただきます。

昨年市議会が給水区域拡大に関する請願書が採択されたことにも十分に留意し、適切に対応したいと考えています。

期限日までにご返答が得られませんでした。

グルメスポットセレクトランキング

寿美吉(すみよし)

本コーナーの2023年7月号で紹介した、うなぎ店が再び再訪した。旨い店には何度でも足を運びたいものだ。

同店の蒲焼きの特徴は「うなぎを蒸さずに焼く」関西風。「一度うなぎの白焼きを蒸してからタレを付けて焼く」関東風とは違い、身はパリっとした食感に仕上がりと、うなぎの旨味と

昔から「夏バテにはうなぎ」と言われるが、うなぎはビタミンA、B群E、Dなど栄養豊富。特にビタミンAは、100g食べれば成人の1日に必要な摂取量に達する量という。うなぎの蒲焼きでスタミナを付けて酷暑を乗り切ろう。

今年(土用の丑の日)は7月24日(一の丑)、8月5日(二の丑)と2回もある。

主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。

うなぎが感じられる。

うなぎのタレは初代店主が考案したレシピを代々受け継ぎ、長年にわたり初代の味を守り抜いている。



住所：印西市大森4365
電話：0476(42)2120
営業時間：正午～午後2時、午後5時～午後7時
定休日：土曜日
※事前予約可能。テイクアウト可能。出前については要電話確認。

◆「コロナに負けない 編集部イチオシグルメスポット」のこれまでの記事は、利根新報WEB版でご覧いただけます。名店探しにぜひお役立てください。



本コーナーの2023年7月号で紹介した、うなぎ店が再び再訪した。旨い店には何度でも足を運びたいものだ。同店の蒲焼きの特徴は「うなぎを蒸さずに焼く」関西風。「一度うなぎの白焼きを蒸してからタレを付けて焼く」関東風とは違い、身はパリっとした食感に仕上がりと、うなぎの旨味と昔から「夏バテにはうなぎ」と言われるが、うなぎはビタミンA、B群E、Dなど栄養豊富。特にビタミンAは、100g食べれば成人の1日に必要な摂取量に達する量という。うなぎの蒲焼きでスタミナを付けて酷暑を乗り切ろう。